



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※ ■ …図書室の休館日

※ □ …17時閉館

年末年始休館=12/28~1/4

開館/月~金=10時~18時 土曜日=10時~17時

休館/毎週日曜日、祝日、毎月第3金曜日、年末年始、蔵書整理期間等

第17回 二の本よかった賞 vol.2

自分が読んでよかったと思う本を、たくさんの人におススメする気持ちで紹介文を書く賞です！

前号に引き続き、今回は一般利用者の方が選んだ『私の2022年のベスト3』も併せてご紹介します。

1 アイヌのむかしばなし ひまなこなべ

萱野茂、どいかや/著

2 ひらやすみ

真造圭伍 /著

3 慈雨

柚月裕子/著



(村内 男性)

1 スモールワールズ

一穂ミチ/著

2 同志少女よ、敵を撃て

逢坂冬馬 /著

3 帰命寺横丁の夏

柏葉 幸子/著

1位→ストーリー、展開のおもしろさはもちろん、言葉のチョイスが美しく、するすると読んでいけます。

(ペンネーム うさこちゃんさん)

1 同志少女よ、敵を撃て

逢坂冬馬 /著

2 朱色の化身

塩田武士 /著

3 星を掬う

町田そのこ /著



(ペンネーム そのみ)

1 世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか

山口 周 /著

2 三体

劉 慈欣 /著

3 いつか深い穴に落ちるまで

山野 辺太郎 /著

(ペンネーム キョーイクチョーさん)

- 1位 → 優れた芸術作品には評価される理由がある。直感で良し悪し・善悪の判断が必要なこれからの世の中では、美意識の鍛錬が必須。
- 2位 → 中国発のSF小説。宇宙人が地球に攻めてくるといふベタな内容だが、奇想天外な地球防衛策が面白い。第一部だけでも読み応え十分。
- 3位 → 日本・ブラジル間のトンネルを掘る公共事業に参加した会社の広報担当者が主人公。誰かがいつの間にか計画し、いつの間にか事業が進められ、いつの間にか完成している…。

今村翔吾先生のトークイベント 再度開催決定！

9月に諸事情により中止となった本だいすきの会主催の『今村翔吾先生のトークイベント』ですが、12月3日(土)に改めて開催することが決定しました！

トークテーマは『戦国時代の城館跡の魅力』。戦国時代の山城跡の多い生坂村の魅力を再発見するいい出会いとなるかもしれません。ご参加されてみてはいかがでしょうか。

定員40名 (申込・問い合わせ TEL 69-3050 生涯学習施設たんぽぽ)

一般書

- たとえば、葡萄 (大島 真寿美)
- 居酒屋ぼったくり おかわり! (3) (秋川滝美)
- 老害の人 (内館 牧子)
- 月の立つ林で (青山美智子)
- 方舟 (夕木春央)
- 麻阿と豪 (諸田 玲子)
- 薔薇色に染まる頃 紅雲町珈琲屋こよみ (吉永 南央)
- リバー (奥田 英朗)
- 水よ踊れ (岩井 圭也)
- 竜血の山 (岩井 圭也)
- 機械仕掛けの太陽 (知念 実希人)
- クリスマスの殺人 クリスティー傑作選
(アガサ・クリスティー)
- ぼけますから、よろしくお願ひします。(信友 直子)
- 歎異抄ってなんだろう (高森光晴, 大見滋紀他)
- CONTACT ART 原田マハの名画鑑賞術 (原田 マハ)
- 妻はサバイバー (永田豊隆)
- ぼくはウーバーで捻挫し、山でシカと闘い、
水俣で泣いた (斎藤 幸平)
- そのとき、日本は何人養える?
食料安全保障から考える社会のしくみ (篠原信)
- 昆虫食の歴史 (ジーナ・ルイーズ・ハンター)

実用書

- 最高!薪&ロケットストーブ (農山漁村文化協会)
- からだの自然治癒力をひきだす食事と手当て
(大森 一慧)

文庫・新書

- 優等生は探偵に向かない (ホリー・ジャクソン)
- 忘れる読書 (落合 陽一)
- 後宮の鳥①② (白川紺子)
- 悪意 (東野 圭吾)
- みんなが手話で話した島
(ノーラ・エレン・グロース)

えほん

- ふゆのコートをつくり
(石井睦美/作、布川愛子/絵)
- ちいさなねずみのクリスマス
(アン・モーティマー)
- 100にんのサンタクロース (谷口 智則)
- ソメコとオニ (斎藤 隆介/作、滝平 二郎/絵)
- わたしかっこいい?
(みきのひとみ/作、さわむらはるな/絵)
- ほげちゃんまいごになる (やぎ たみこ)
- ぼんちんぱん (柿木原政広)
- たんじょうび おめでとう(もり ひさし、わだ よしおみ)
- ぜったいに おしちやダメ?
ラリーのたんじょうびケーキ (ビル・コッター)

児童書

- 虹いろ図書館のへびおとこ (櫻井とりお)
- 虹いろ図書館のひなとゆん (櫻井とりお)

一般書

えほん
児童書



昨年の12月号の
図書かんだよりは、
200号記念を書いて
たんだと、振り返って
びっくり!あれからも
う一年も経っていたん
だと感慨深いやら、驚
くやらです。みなさん
今年はどうな本に出合
えたでしょうか。私も
少し振り替えてみた
いと思います。

(まるやま)